

2024 年度 日本財団助成事業
小学生の放課後の居場所の「質」向上と
子どもの Well-being に関する調査研究

公募要領

2024 年 5 月

特定非営利活動法人放課後 NPO アフタースクール

1 本事業の概要

- ・事業名：小学生の放課後の居場所の「質」向上と子どもの Well-being に関する調査研究
- ・対象地域：全国
- ・事業期間：2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日まで
(最長 2027 年 3 月まで 2 年程度継続して調査・効果検証を行う予定です)
- ・公募期間：2024 年 5 月 22 日 (水) ～6 月 7 日 (金) (予定)
- ・採択予定団体数：5 団体 or 自治体 (計 10 拠点) 程度

※外部専門家 (一般社団法人エビデンス共創機構 伊芸 研吾氏 (慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任准教授)、中室 牧子氏 (慶應義塾大学 総合政策学部教授・教育経済学)) の監修・協力のもと本調査研究を実施いたします

2 対象となる団体

- ・小学生を対象とした放課後の居場所 (放課後児童クラブ、放課後子ども教室、児童館、子ども第三の居場所等) を運営しており、その実績が 2 年以上ある事業者及び自治体
- ・事業の拡大および評価手法そのものが取り入れやすいものであるかを検証する目的で、今年度のプロジェクト終了後 (来年度以降)、同団体・自治体内の他拠点でも、第三者評価や自己評価の観点として取り入れることを推奨します。

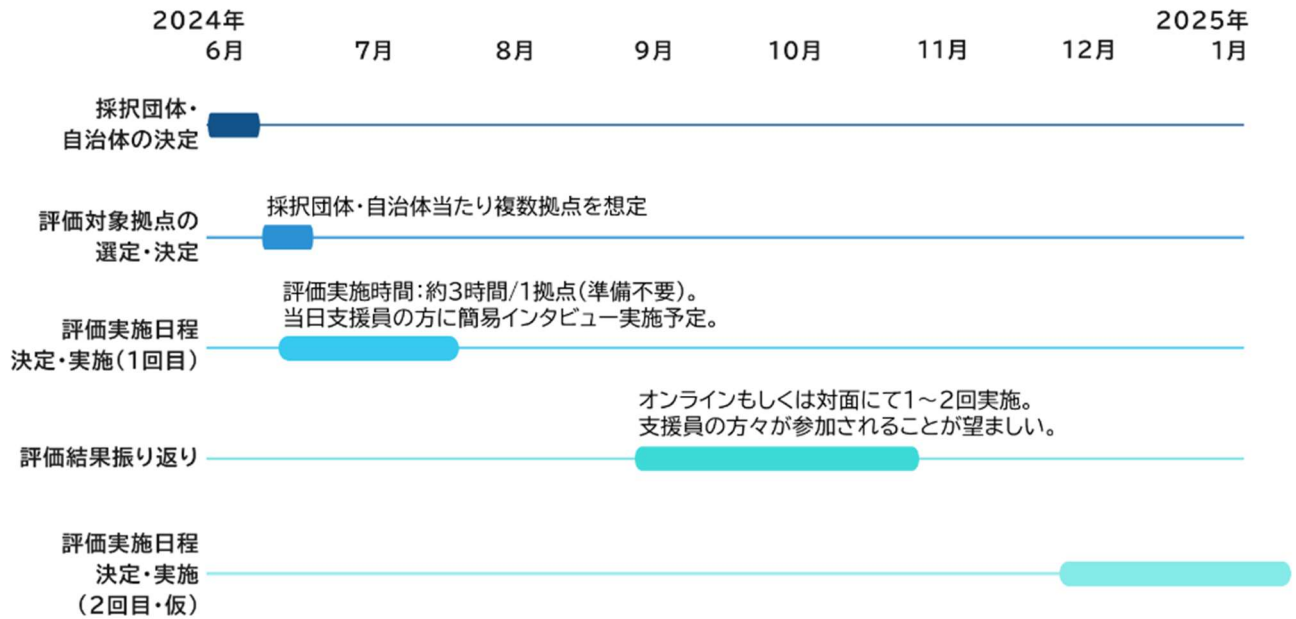
※応募多数の場合には、選定時に 2 拠点以上 (支援単位ではなく、複数の学校や施設運営の実績のことを指す) 運営している事業者を優先する場合があります

- ・これを踏まえ、本プロジェクトの支援を活用し、事業期間および今後 3 年間を通して以下の状態と一緒に目指していただける事業者および自治体。
 - ① 評価スケール等を活用し、セルフチェック・第三者評価など質を測る取り組みが実施できる・実施する方法がわかる
 - ② 可視化された内容をもとに改善を講じていく意欲がある (人材育成・研修への参加機会・環境整備等)

3 対象拠点との具体的な取り組み

本調査では、「新・保育環境評価スケール④放課後児童クラブ (注)」を使った環境の観察とインタビュー (合計で 3 時間程度) を行い、放課後の質を客観的に測ることで、それが子どもにとってどのような効果をもたらしているかを検証するとともに、その結果をフィードバックすることで、拠点運営における物理的な環境や関わりへの振り返りに活用します。

公募お申込み以降のスケジュール概要



尚、評価スケールを用いた訪問・観察による評価とあわせて、居場所の環境の質がどのような効果をもたらしているかを調査するために以下のご協力を年1-2回お願いする予定です。

- ・子どもアンケート（来室児童へ紙のアンケートを配布し記入してもらう）
- ・保護者アンケート（メールやおたよりでアンケートの回答をご依頼いただく）
- ・子どもの観察評価（来室児童のうちランダムに選んだ数名について、スタッフに子どもの発達状況について評価をいただく。評価項目は1人あたり2-3分で完了する内容を想定。）

4 期待される成果

放課後 NPO アフタースクールも、15 年以上に渡り居場所運営を行なってきた中で、子どもが主体的に過ごし、活動できる環境や仕組みづくりを推進することで子どもの変化を体感的に捉えてきましたが、本調査を経て具体的にどういった働きかけや環境設定が効果的であるかを明確にできる可能性があります。英米を中心とした海外での研究調査では、良質な環境が子どもの適応的な発達と相関があると示されており、日本での研究が進むことも期待できます。また、放課後 NPO アフタースクールが共同研究を行うことで、全国各地の現場運営者が実践・導入しやすい評価・振り返り手法を確立することで、今回は主に以下の観点を自治体や運営事業者の皆様が日々の運営に組み込めることを目指します。

- ① 評価スケール等を活用し、セルフチェック・第三者評価など質を測る体制を整備する
- ② 可視化されたことへの改善を講じていく（人材育成・研修への参加・環境整備等）

昨年末、国ではこども基本法に基づく初の「こども大綱」を策定し、また「こどもの居場所づくりに関する指針」や「放課後児童対策パッケージ」等も同時期に発表され、これまで以上に子どもの声を聴き、量と質の両面から豊かな居場所を作っていくことが求められています。子どもたちにとって「居たい・行

きたい・やってみたい」居場所であり、子どもの育ちを応援する共通の軸は、同じく放課後の子どもの現場づくりに向き合われている皆様とだからこそつくれると考えています。

これらを踏まえ、今回私たちと共に、この新たな挑戦をご一緒いただける自治体や運営事業者を募集します。

注)

日本では放課後児童クラブの量的不足も喫緊の課題として注目されていますが、全国に1万6千人以上いる学童待機児童の中には、質の不足により居場所を失っている子どもたちも数多く存在します。国は、「こどもの居場所づくりに関する指針」(2023年12月閣議決定)において、<居場所の質の重要性>と<検証の必要性>の高さをうたっていますが、有効な指標と評価方法は未だ確立されておらず今後の重要な検討課題に位置付けています。

放課後 NPO アフタースクールは、居場所環境の質が子どもの Well-being 向上にとって重要だと捉えており、質・量共に満たされた放課後の居場所づくりに向けて、放課後児童クラブ等の質を評価する「新・保育環境評価スケール④放課後児童クラブ (SACERS/School-Age Care Environment Rating Scale の略、読み：サッカーズ※)」を活用した調査研究を開始しました。本評価スケールは、保育園等の乳幼児期の保育環境評価指標としては国内外で活用が進みすでに有効性が証明されている ECERS (Early Child Care Environment Rating Scale の略) の姉妹版にあたるものです。

※SACERS=School-Age Care Environment Rating Scale. 小学生の子どもに、親以外によって提供される放課後のケアの環境の質を、7領域(空間と家具、健康と安全、活動、相互関係、育成支援計画、研修、特別支援)47項目のスケール(指標)で測定。国内での本格的導入や活用事例がほとんどない。

『新・保育環境評価スケール④〈放課後児童クラブ〉』テルマ・ホームズ-書籍紹介-京都の法律文化社-(hou-bun.com)

5 公募期間・スケジュール

- ・公募説明会の開催：2024年5月22日(水)
- ・公募期間：2024年5月22日(水)～6月7日(金)17時
- ・事業者・自治体の決定：2024年6月中旬
- ・評価対象拠点の選定・決定：2024年6月下旬
 - *事業者・自治体当たり複数拠点を想定
- ・評価実施日程の決定・実施（1回目）：2024年6月下旬～7月中旬
 - *評価実施時間は約3時間/1拠点。当日支援員の方に簡易インタビュー実施予定
- ・評価結果振り返り：2024年9月～11月
 - *オンラインもしくは対面にて1～2回実施。支援員の方々も参加されることが望ましい
- ・評価実施日程の決定・実施（2回目・仮）：2024年12月～2025年1月

6 申込方法

- ・公募開始と同時に、[本事業ウェブサイト](#)に公開されます「申込フォーム」をご提出ください

【申込フォーム内容】

(1) 事業者・自治体情報

- ・事業者・自治体名（ふりがな） ・住所（都道府県・市区町村・番地・建物名）
- ・電話番号 ・事業者・自治体のHPやSNS等のURL ・事業者・自治体の運営放課後拠点数

(2) 担当者情報

- ・担当者氏名 ・担当者氏名（ふりがな） ・役職・役割 ・メールアドレス

(3) 本事業の対象拠点

- ・対象拠点情報（1～5拠点目）*1拠点目のみ必須、2-5拠点目は任意

<入力内容>

【拠点名】

- ①住所 ②運営事業の種類（放課後児童クラブ or 放課後子ども教室 or 一体型事業 or 児童館 or その他）
- ③運営形式（公設公営 or 公設民営 or 民設民営）④開設日数（週に〇日）
- ⑤一日の平均利用人数（長期休暇時以外）
- ⑥在籍スタッフ数（※正職員、非常勤職員、ボランティアを含めたスタッフ人数）

(4) 現状の課題や本事業に期待すること

- ・放課後の居場所の質に関して、現状皆さんが感じている課題について教えてください。
- ・上記課題を解決するために、これまでに行ってきた、または現状行っていることがあれば、教えてください。
- ・本事業に期待することについて、できるだけ具体的に教えてください。
- ・質の高い居場所に必要な要素について、皆さんのお考えをできるだけ具体的に教えてください。

(5) その他

- ・評価に関する許諾 ・活動報告・広報活動に関する許諾 ・個人情報利用に関する許諾
- ・放課後NPOアフタースクールのイベントや研修、勉強会等にご参加されたことはありますか？ある場合、該当のものにチェックをしてください（複数回答可）。
- ・その他ご連絡事項などありましたらお知らせください。

- ・審査の結果は、全ての申込者に対しメールで通知します（6月中旬を想定）

7 審査方法

- ・実行可能性等をもとに、選定を行います

8 お問い合わせ

特定非営利活動法人放課後 NPO アフタースクール

事業開発チーム「放課後の質向上に向けた調査研究」担当

〒113-0033 東京都文京区本郷1丁目20-9 本郷元町ビル 5F

E-mail : kaihatsu@npoafterschool.org